

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	霧島市都市公園等統合事業																																																
計画の期間	平成20年度 ～ 平成24年度 (5年間)				交付対象	霧島市																																											
計画の目標	<p>○単人緑化重点地区には、単人地区の玄関口といえるJR単人駅、総合支所等の公共施設が集中しており、日常生活を支える中心商店街や住宅地等で形成される「まちの中心的な地区」であると同時に、まちの玄関口、人々の集い、交通拠点、やすらぎのある生活空間等としての役割を担う地区といえる。しかし現状では公園が少なく地区内の緑も少ない状況であり、早急に公園、街路樹、施設緑化等の緑地整備を重点的に行うべき地区である。地区内には、街区公園が5箇所、その他公園が1箇所整備されているが、地区面積と比べて公園数、公園面積が不足している。特に現在土地区画整理事業施工中である浜之市地区には公園が整備されておらず、早急な整備を要する地区であるので本事業期間中に浜之市3号公園を整備したい。</p> <p>○合併前に旧国分市と旧単人町が緑の基本計画を策定していたが、霧島市全域の緑の基本計画を策定・見直しを行い、緑の保全・創出・活用を進めていきたい。</p> <p>○公園施設長寿命化計画の策定を行い、都市公園における総合的な安全・安心対策を計画的に実施し、子どもや高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できる都市公園を確保したい。</p>																																																
計画の成果目標（定量的指標）	<p>・一人当たりの緑地環境整備面積、都市公園等面積、都市公園等箇所を増加し、歩いていける身近なみどりのネットワーク率を向上させる。</p>																																																
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="4">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th colspan="2">最終目標値</th> </tr> <tr> <th>(H20末)</th> <th></th> <th colspan="2">(H24末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一人当たりの緑地環境整備面積（都市全域）</td> <td>9㎡</td> <td>—</td> <td colspan="2">10㎡</td> <td></td> </tr> <tr> <td>都市公園等面積（都市全域）</td> <td>105ha</td> <td>—</td> <td colspan="2">116ha</td> <td></td> </tr> <tr> <td>都市公園等箇所（都市全域）</td> <td>52箇所</td> <td>—</td> <td colspan="2">57箇所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>歩いていける身近なみどりのネットワーク率</td> <td>17%</td> <td>—</td> <td colspan="2">18%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												定量的指標の現況値及び目標値				備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値		(H20末)		(H24末)		一人当たりの緑地環境整備面積（都市全域）	9㎡	—	10㎡			都市公園等面積（都市全域）	105ha	—	116ha			都市公園等箇所（都市全域）	52箇所	—	57箇所			歩いていける身近なみどりのネットワーク率	17%	—	18%		
	定量的指標の現況値及び目標値				備考																																												
	当初現況値	中間目標値	最終目標値																																														
	(H20末)		(H24末)																																														
一人当たりの緑地環境整備面積（都市全域）	9㎡	—	10㎡																																														
都市公園等面積（都市全域）	105ha	—	116ha																																														
都市公園等箇所（都市全域）	52箇所	—	57箇所																																														
歩いていける身近なみどりのネットワーク率	17%	—	18%																																														
全体事業費	合計 (A+B+C)	77 百万円	A	77 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%																																							

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
市内部評価	事業完了後
	公表の方法
	市ホームページで公表

1 交付対象事業の進捗状況															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H20	H21	H22	H23	H24		
	公園	一般	霧島市	直接	霧島市			霧島市						77	
合計													77		
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H20	H21	H22	H23	H24		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H20	H21	H22	H23	H24		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考		

2 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・本計画に基づき公園が整備されたことにより、都市全体の一人当たり緑地環境整備面積、都市公園等面積、都市公園等箇所が増加した。			
II 定量的指標の達成状況	一人当たり緑地環境整備面積 （都市全域）	最終目標値	10㎡	目標値と実績 値に差が出た 要因	
		最終実績値	10㎡		
	都市公園等面積 （都市全域）	最終目標値	116ha	目標値と実績 値に差が出た 要因	
		最終実績値	115ha		
	都市公園等箇所 （都市全域）	最終目標値	57箇所	目標値と実績 値に差が出た 要因	
		最終実績値	56箇所		
	歩いていける身近なみどりのネットワーク	最終目標値	18%	目標値と実績 値に差が出た 要因	
		最終実績値	18%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）					

3 特記事項（今後の方針等）
・今後は地域住民の交流の場として活用され、また安全で安心して利用できるように、維持管理、安全管理に努める。また都市公園における総合的な安全・安心対策を計画的に実施し、子どもや高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できる都市公園を確保することに努める。

(参考図面)

計画の名称	霧島市都市公園等統合事業		
計画の期間	平成20年度 ～ 平成24年度 (5年間)	交付対象	霧島市

計画期間中の事業内容： 浜之市地区3号公園整備、緑の基本計画策定調査、公園施設長寿命化計画

